



あこがれの東京に就職をして、職場の人達にお花見へ連れて行つても、職場の花見客で賑わい、通る道がないくらいシートがひかれ、どこからこんなにたくさん的人が集まつて来たのかと思いました。桜の下はアルコールが入ると賑やかになり、ギターを肩にかけた流しやがやつてきて、三曲いくらかでお客さんのリクエストに応えていきます。そのうち、宅配のピザやチキン、さすが東京のお花見は違うなあと驚きました。私の田舎は、ゴールデンウィーク

四月に入り桜が満開になりました。テレビのニュースで、桜開花情報が流れくると心がウキウキしてきま

す。あこがれの東京に就職をして、職場の人達にお花見へ連れて行つても、職場の花見客で賑わい、通る道がないくらいシートがひかれ、どこからこんなにたくさん的人が集まつて来たのかと思いました。

● さくらさくらありがとう



が明ける頃、奥山一面に山桜、つづり、藤の花が一度に咲き、水辺には水芭蕉、山道では山菜を取りながら里山で、桜が咲くと懐かしく思います。さくらさくらありがとうございます。さくらさくらありがとうございます。

(練馬区/H・N)

● 日本舞踊を通わせてくれてありがとう



祖母は、私が遊びたい盛りの6才から、日本舞踊の時から私の手をひいて通つてくれました。

超高齢者となつた今も、祖母のおかげで、私は、大好きな踊りを老人クラブに教えに行つています。頭も花笠音頭・おけさ節。音を聞いて体を動かすのは健康に良いと、行くとみなさんに喜んでいただけます。そして、元気になつたと聞くと嬉しくなり、お稽古が続いて疲れたらしくなりました。ありがとうございます。

(豊島区/K・E)

● 駄菓子を喜んでくれてありがとう

我が家では戦後から駄菓子屋を営んでおりまます。いつも、自転車に乗つてくる子供達のたまり場なのは、昔も今も変わりませんが、昨今は、



供達が少なくなりました。先日、外国人がお店にみえ、「い



が、本当に必要な業務だが、収入の面で本当に見合った賃金なの

かという疑問はある。今回、まったく想定していなかつたサービス業へ転身して、マンションの管理人に再就職し、1ヶ月目。最初は、お辞儀や挨拶などたどろく、お住まいの方に、受け入れていただき、ありがとうございました。そこでこの箱に入った、ハッカ・コラムのたばこに見せかけたお菓子で、私達も子供の頃、大人の真似をして、たばこを吹かす真似をよくしました。その方の国では、子供にたばこを想像させるところで廃止になつたそうです。「一本一本楽しんでいたのですが、喜んでくださったので、是非お持ちくださいと差し上げました。」そのうちに喜んでいただき、私も嬉しくなりました。ありがとうございます。

(墨田区/S・Y)

● マンションの皆さんにありがとう



● 家内にありがとう

家内は社交的で、踊りやコーラスなどで家を留守にすることが多く、10年前からは、三味線も習つてゐるようです。定年後、家に引きこもりパソコンの前に座つてゐる私に、家内は心配してか、夫婦で共通の趣味を持ちまして、夫婦で勉めてきました。しぶしぶ三味線を習い始めました。

(松戸市/N・T)

システムエンジニアの中年リストラ組にとつて、思つた以上に厳しい就職難。リストラを受け入れた際に何事もやりだすと夢中になる性格が、こんな筈ではなかつたという現実に直面した。

できそうな求人は、交通誘導警備や夜勤での物流倉庫での商品配送ピッキングなどで、厳しい現実を体验した。インフラという面では、どちら

も夫婦で一緒に行き、おさらい会仲間の旅行にも出かけ、人生を楽しん

(品川区/K・M)

●上司と奥様にありがとう

上司だった先生の奥様が雅叙園のお離様を見た帰りに私の家に立ち寄つてくれた。友人と一緒の思いがけない来訪だつた。

上司は小学校の教師を定年まで勤め上げ、数年前に亡くなつたが、現存中は後輩の面倒を親身になつてみてくれた。今でこそ安倍総理が女性管理職を30%まで引き上げることを目指しているが、当時は女性が管理職になることは大変な時代だつた。

そんな折、一日の勤務が終わると自
主的な勉強会を開いてくれた。男女問
わずOHPを使ってその場で添削して
くれた。私には論文のイロハから書き
方を教えてくれた。論例策を徹底的に
叩き込まれた。いわゆる、起承転結の
こと。

さらにこんな言葉を教えてくれた。
あの有名な山本五十六の「やつてみせ
言つて聞かせて、させてみて、誉めて
てやらねば、人は動かじ。」常に頭の
中に入れておきなさいと。もう何年も
何年も前もことだが鮮明に覚えている

やつてみせ
言つて聞かせて
させてみて
誉めてやらねば
人は動かじ
山本五十

●「花織」ありがとう



奥様の手作りのおにぎりを持ち、教えてくれた姿を忘れない。勿論、教えた事に就けたこと、感謝の気持ちでいっぱいだ。

都の管理職100人以上を育て、日本の児童のために貢献した先生。奥様の来訪で二人三脚で教育に携わったことを再確認し、すこいことだと感じ入った。奥様、先生の分も、より以上に元気で長生きしてほしいと切に思った。

(目黒区 H.O.)

希少価値ともなつてゐる生地の着物である。従つて、その頃でも値段は洋服の比ではなく一桁、二桁違うものだつた。それでも、将来、いつか是非これを着て街を歩いてみたいという、さきやかな夢がついに大きな決断をさせた。和服にはいつもそんな魔力があり、コーディネートを色々楽しんでいると、懐具合とは無関係にその誘惑に負けてしまう。「着道楽」とはよく言つたものだとつくづく思う。

その花織が我家の簾笥で眠るようになつてから、私の和服への想いは日毎に募つていつた。

果たせるかな、退職後、自由時間ができ博物館、美術館、観劇、観能、同

「花織」とは沖縄で作られる伝統的な浮織の生地である。私はまだ40代の頃、呉服屋さんの展示会に行き、その素朴で極めの細やかな織りに見とれ当てみてつい欲しくなり買ってしまった。

私の花織は読谷の物で濃紺地に赤と橙の糸で可愛い花が織つてある。織子



法要も無事に済み、夜になると、たちから次々にメール。「おじいちゃんが亡くなり、いろいろあつたけれど今元気で仲良しで幸せだよ。法要おじいちゃん、喜んでくれたかなあ、まだまだ寒いから気をつけてね」。いつも気遣つてくれる孫にすぐにメール。「家族が仲良く健康でおじいちゃん、天国で安心して喜んでいるよ。今日はありがとう」とまた直後にメールくるおばあちゃんすごい」「孫にほめてもらっている日々ですありがとう。



●家族にありがとう

窓会等のあらゆる機会に和装の機会を自ら作り、この花織の出番も多くなつた。昨年などはついに遠く奈良や金沢にまでもこの花織で出かけ、ばっちらり兼六園で記念写真を撮つて、知人友人に携帯メールで送つた。
ささやかな私の老前整理の一コマでもある。花織さん、私に夢と勇気と希望をくれてありがとう。



【原稿をお待ちしています。】

- 携帯電話の方はQRコードから →→→
 - パソコンの方は下記のURLから↓
<http://1039.seesaa.net/>
 - メールでのご投稿は…
info@arigatou-mail.com
【編集・企画】株式会社ありがとう・不動産 編集部
 - 株ありがとう・不動産HP <http://www.arigatou-1039.com/>

